

News Release

2022 年12月 8 日
チューリッヒ保険会社

“気候変動の問題をともに考える契機に”YouTube チャンネル 『Green Music produced by Zurich』の長野県松本市を舞台とした作品を配信

Miii、YeYe、1e1 の 3 名のアーティストが
地球温暖化の抑制に取り組む長野県松本市の自然をテーマに制作

チューリッヒ保険会社(東京都中野区、日本における代表者および最高経営責任者:西浦 正親)は、YouTube 公式チャンネル『[Green Music produced by Zurich](https://www.youtube.com/channel/UCv3v3v3v3v3v3v3v3v3v3v3)』の長野県松本市を舞台とした作品を配信しました。

長野県松本市は、地球温暖化の抑制に積極的に取り組んでおり、2050 年までに二酸化炭素排出量実質ゼロ(ゼロカーボンシティ)を目指すことを表明しています。当社の気候変動の取組みに賛同する Miii、1e1 の2名のアーティストがそれぞれ、「上高地の涸沢」、「乗鞍高原」をテーマに楽曲を書き下ろし、アニメーションと融合させた『BGM』をお届けしています。また、YeYe が「乗鞍高原 一の瀬園地」を訪れ、『弾き語り』を披露しています。

『Green Music produced by Zurich』始動の背景

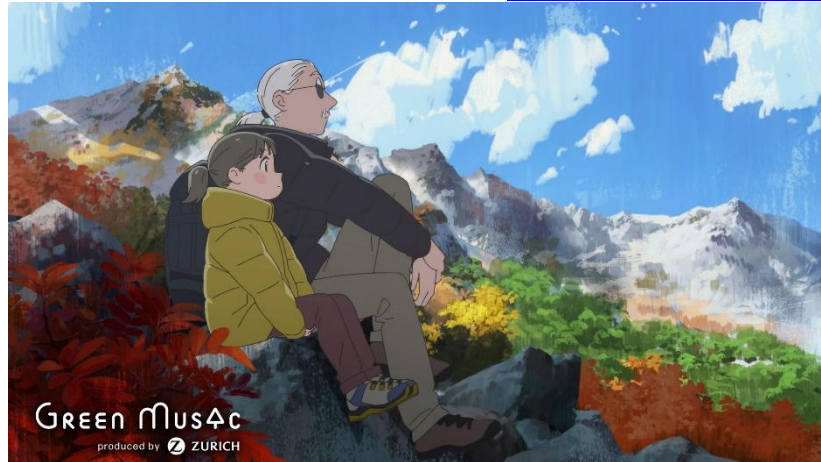
チューリッヒ・インシュアランス・グループは、2014 年以来カーボンニュートラル企業として事業を行っており、2019 年には地球温暖化を 1.5°C に制限することを掲げた国連のグローバル・コンパクト「Business Ambition for 1.5°C」に最初の保険会社として署名しました。また 2020 年にはブラジルで Zurich Forest という森林再生プロジェクトを立ちあげ、地球環境問題に積極的に取り組んでいます。しかし、保険会社一社が貢献できることはほんのわずかです。この問題を解決するために、私たちだけではなく、世界中が想いを一つにし、ともに向き合うことが大切であると考えています。そこで私たちは、日本の皆さまにこの危機に対して関心を持ち、それぞれの立場で行動を起こす「きっかけ」をご提供できればと考えています。その第一弾としてこの YouTube チャンネルを始動しました。

公式 SNS Facebook: <https://www.facebook.com/ZurichJapan>
Twitter: <https://twitter.com/ZurichJapan>
Instagram: https://www.instagram.com/zurich_japan/
TikTok: https://www.tiktok.com/@zurich_japan

気候変動に関する特設サイト: <https://www.zurich.co.jp/sustainability/>

公開コンテンツ

■Miii 『そまりゆく秋の詩』(BGM)10月14日(金)公開 <https://youtu.be/Yjp3-mmlk0A>



作品概要

長野県松本市 上高地の涸沢。静かにそよぐ風と擦れ合う草木が織りなす、『そまりゆく秋の詩』が響きわたる。

今回のアニメーションで描かれた長野県・上高地周辺では「上高地を美しくする会」が山岳地帯での清掃登山やゴミ拾い活動など、宿泊施設や行政機関など様々な地域関係者が協力しあいながら自然環境の美化に取り組んでいます。

Miii コメント

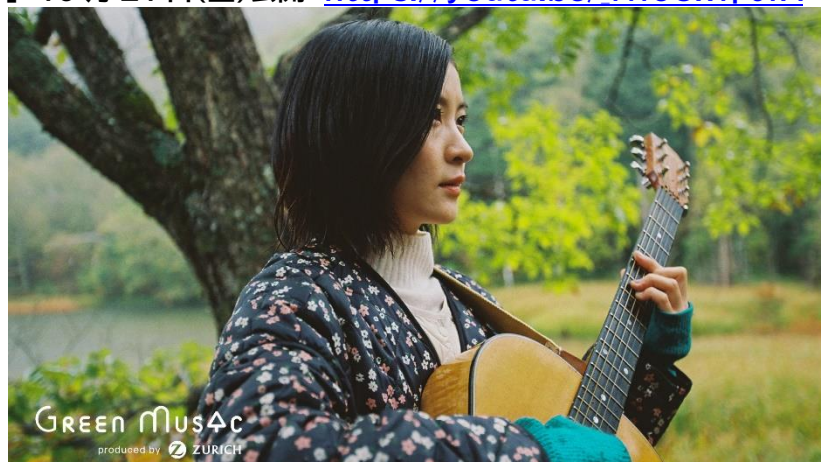
私は東京に生まれ育ち、日常の中で心休まるような自然に触れることこそありましたが、自然に心を圧倒されるような体験は多くありませんでした。

今回の楽曲のモチーフとなった「上高地涸沢」の自然、そしてそこから見渡せる壮大なパノラマは、そんな私にただならぬ畏敬の念を覚えさせてくれるものでした。

涸沢の持つ圧倒的な自然と風景、そこに複雑に作用する生命の営み、そして、山を乗り越え、未踏の一步を踏みしめようとする人間の姿を、幾重にも重なり合うようなサウンドスケープで表現しています。

何か個人的な山を乗り越えなければならない時や、先へと進もうとする意思が隘路(あいろ)に差ししかかってしまった時に、この楽曲がそれを克服し、その先に望む風景が美しいものであると確信する一助となることを願っています。

■YeYe(弾き語り) 演奏場所:長野県松本市 乗鞍高原 一の瀬園地
「うんざりですよ」10月21日(金)公開 <https://youtu.be/fWoOx1pJfA>



「リマインド」10月21日(金)公開 <https://youtu.be/UiMFRoBPSII>



今回 YeYe が訪れた乗鞍高原一の瀬園地では、景観や草原生態系を維持するための伐採が行われており、伐採木は薪材や資材に活用されるなど、サステナブルな観光地づくりに取り組んでいます。

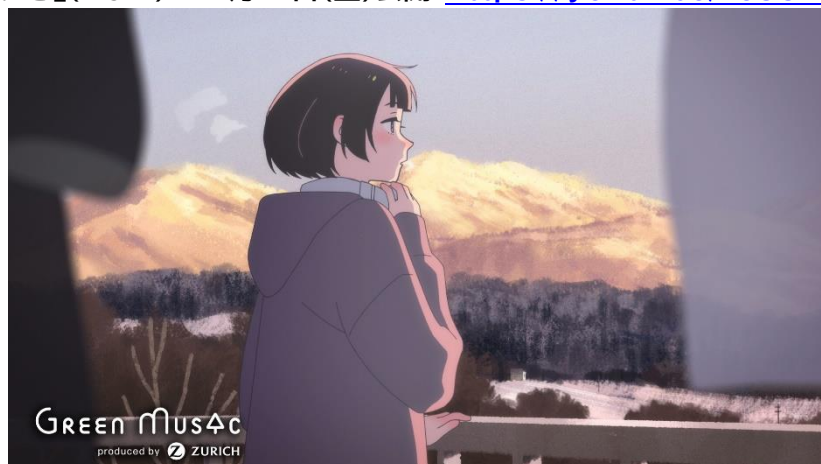
YeYe コメント

素晴らしい撮影チーム・スタッフのみなさまのおかげで、とても穏やかで心整う映像作品を作っていただいたのですが、当日はしっかり雨。自分の“半径一メートル内だけ”、雨に打たれずに歌えてしまうという、ほぼマジックのような、贅沢でレアな体験をさせていただきました。

フランス人は、雨が降っていても傘をあんなにささないそうです。その理由として、雨は自然現象の一部だし、自分たち人間も自然の一部であるから。濡れることになんの違和感もない、とのこと。その話がすごく好きで、演奏中はそんなフランス人スピリットを胸に歌を歌いました。

雨が降るから植物が育つ。その植物が集合体として森林となり、そうだった、自分も呼吸をしている個体に過ぎないのだった、と、圧倒的な自然の中に生かされていることをあらためて実感したのでした。これからは常に自然に触れ、自分の立ち位置を確認するのはとても大切なことだとあらためて思わされました。忘れることのない体験をありがとうございました。

■1e1 『秋風のといき』(BGM) 12月2日(金)公開 <https://youtu.be/feSU2Ip asA>



作品概要

長野県松本市 乗鞍高原。季節の変わり目になびく風と、秋色の朝焼け織りなす、『秋風のといき』が響きわたる。

今回のアニメーションで描かれた長野県松本市・乗鞍高原では「日本第 1 号のゼロカーボンパーク」に登録され、サステナブルな観光地の先駆けとなるべく、フォーラムの実施や、E-Bike ツーリズムの推奨など、2050 年に向けて、排出する二酸化炭素ゼロの地域づくりを実現します。

1e1 コメント

環境保全と強く関連する今回の制作にあたって、音楽家としてどのようなアプローチをするかを考えた際、「消費」という言葉が浮かびました。

消費における、資源や道具と、音楽との大きな違いは、音楽には明確な用途がないために消費者ごとにその使われ方が大きく変わる点です。

昨今のデジタルコンテンツの消費における「倍速再生」はその代表的な例ですが、その倍速再生という消費形態に着目したのが本作品です。

映像を倍速で再生したとき、視覚的な情報も意味もある程度原型を保持する一方、音楽は再生速度を変更すると聴覚情報も意味もほとんどが欠損してしまいます。

そこで、ある程度の情報や意味を保持したままの「音楽の倍速消費」を体感するために、今回の制作では以下の手法を取り入れました。

それは、一般的な電子音楽でのフレーズやグルーブの認知に必要な尺よりも短く、音楽を次の展開に進めてしまうというものです。

例えば、普通 8 小節かけてリスナーに伝えるリフレインを、2~4 小節のサイズに圧縮して、次の楽曲のパーツや展開を登場させてしまうのです。

そうすることで、テンポや音の質感を保持したまま、音楽を倍速再生する感覚を得ることができる、というのが今回の制作で目指したポイントです。

長野県松本市の美しい山々と、それに溶け込みながら違和感を溢していく音をお楽しみ頂ければ幸いです。

監督／参加アーティスト プロフィール

【監督】

新井陽次郎

1989 年生まれ、埼玉県出身。フリーランスのイラストレーター、アニメーター・映像監督。

2008 年よりスタジオジブリにて『借りぐらしのアリエッティ』『風立ちぬ』などの作品に動画として参加。

2012 年にスタジオコロリドに移り『ペンギン・ハイウェイ』でキャラクターデザイン・演出、『ポケモン 薄明の翼 第 2 話』で絵コンテ・演出を担当。2020 年よりフリーランスとして活動。

【アーティスト】

Miii

Miii 東京を拠点に活動するサウンドアーティスト・DJ。日本のネットレーベル黎明期から活動を始め、Maltine Records、Murder Channel などから作品集を多数リリース。2018 年には長編アルバム『Plateau』を発表。

<https://instagram.com/miiiofficial>

<https://twitter.com/miiixn>

<https://linktr.ee/miiixn>

YeYe

2011 年『朝を開けだして、夜をとじるまで』にてデビュー。同作は作詞作曲は勿論、全ての楽器の演奏までをセルフ・プロデュースで行い、翌年の CD ショップ大賞でニューブラッド賞を受賞。2013 年 2nd アルバム『HUE CIRCLE』、2016 年 3rd アルバム『ひと』をリリース。2017 年リリースの 4th アルバム『MOTTAINAI』に収録された楽曲「ゆらゆら」の MV が現在(2022 年 9 月)までに 1,200 万回を超える再生回数を記録し、国内はもとより海外からも非常に高い評価を獲得。2020 年に 5 枚目となるアルバム『30』をリリース後、2021 年には江崎文武(WONK)とのコラボ曲「家を買う」を皮切りに、ミツメのヴォーカル川辺素とのデュエット曲「No Longer」、サウンドプロデュースに TENDRE を迎えラッパーの BASI をフィーチャーした「おとな」(同曲の MV には人気ダンサー yurinasia が出演し、大きな話題に)を立て続けにリリース。2022 年は、BIM をフィーチャーした「素っ頓狂 feat. BIM」と、その tofubeats によるリミックス、ハマ・オカモトや mabanua らが参加した「確かな午後」をリリースし、7 月には二度目となるフジロック・フェスティバルにも出演。8 月には、米の人気アーティスト Ginger Root とのコラボ曲「水面に、アイス」が世界中から大きな反響と話題を集め、9 月 21 日にはそれらの楽曲を収録したニュー・アル

バム『はみ出て！』をリリース。

<https://www.instagram.com/yeyestagram/>

1e1

1e1(=iel イエル)は東京を中心に活動する音楽家・プロデューサーの久保暖によるソロプロジェクト。HipHop,R&B,Soul を中心としたブラックミュージックに、現代音楽の一分野とされる電子音響音楽における独自の作曲手法を用いた音を織り交ぜた音楽を生み出す。

東京、ロンドン、ニューヨークの芸術学生を中心に創設されたクリエイティブ・コレクティブ Laastc(ラーステック)のメンバー。

2020 年 10 月にリリースされた 1st Album「Cryptobiosis」は Web メディア Mastered の企画「あの人を選ぶ！ Mastered 的 2020 年度レコード大賞」にて、プロデューサー・トラックメーカーの Seiho が選ぶアルバムとして挙げられた。

ラップトップを用いた電子音楽によるライブも活発に行なっており、その音楽性は国内外で高い評価を得ている。なお、電子音楽のリリースは CHLRX(=chaleureux シャルル)という平行人格の名義からリリースされる。

その活動は音楽と美術を越境し、インスタレーションやグラフィックなどの制作活動も行う。2022 年 5 月には DJ・トラックメーカーの Licaxxx らと共同で制作したサウンドインスタレーション「理性と情動 '22」を YCAM(山口情報芸術センター)にて展示。

<https://twitter.com/KuboDan>

<https://www.instagram.com/dan1e1/>

<https://linktr.ee/dan1e1>